岩見沢赤電保存会　２０１７活動報告

1 岩見沢赤電保存会について

岩見沢赤電保存会の目的

岩見沢市栗沢町上幌に保存された「711 赤い電車」を末永く良好な状態で維持、管理するとともに、「地域活動の場としての役割を担う施設」として保存運営していくことを通し、歴史的、文化的に貴重な車両を後世に残し、北海道の鉄道車両の歴史継承、並びに過去、鉄道の街岩見沢として歩んできた地域アイデンティティの復権に寄与する。

岩見沢赤電保存会設立日：2016 年（平成 28 年）10 月 14 日

活動方針

保存会の目的を達成するために、下記の活動を行う。

① 中長期保全活動

- 保存状態を良好に保つため、必要に応じて全体規模の塗装や環境整備計画を作成。
- 計画に合わせて特別事業等としての保全活動を展開する。

② 短期保全活動

- 適宜、交代制で車内清掃や車内グッズ販売等を行う。
- 急を要する修繕や整備の実施。

③ 周知活動

- 赤電の事をより理解していただくための周知活動を随時行っていく。
- 新たなファンづくりを実現するための計画及び活動を行う。
- 既存のファンにより親密になってもらうための計画及び活動。
- Web による発信を行う。
- 年に 1 度の広報誌発行。

④ 大地のテラスとの連携活動

- 赤電車と大地のテラスに相乗効果となるイベントやイメージ戦略の実施。

⑤ 他団体活動との連携

- 鉄道系団体や地域活動団体との連携を行う。

2 運営組織

事務局所在地

〒068-0112
北海道岩見沢市栗沢町上幌 2203 番地　株式会社道下産地内
岩見沢赤電保存会 WEB サイト：http://iwamizawa711.com/
メールアドレス：info@iwamizawa711.com

世話役会

世話役会の任期は 1 年とし毎年改編を行うが、任期を連続も可能とする。

代　表	平野 義文
副代表	今井 一郎
会　計	長野 博樹
事務局長	佐々木 尊洋
事務局次長	花輪 和明
世話役会員	高橋 洋文　木種 憲博　大日方 弘之　羽鳥 博史　山本 智大 丸山 裕司　折野 英行

正会員

正会員 3,000 円（年額）とし、会員には会員証、会報等特典を提供するとともに車内に会員名簿を掲示。

会員数合計：67 名
（平成 29 年 3 月 20 日時点）

3 世話役会活動実績［2016年11月～］

世話役会の実施

第１回　：2016年11月８日　第２回　：2016年12月８日
第３回　：2017年２月22日　第４回　：2017年３月27日
第５回　：2017年４月19日　第６回　：2017年５月25日
第７回　：2017年６月14日　第８回　：2017年７月19日
第９回　：2017年９月13日　第10回：2017年11月29日
第11回：2018年１月15日　第12回：2018年３月20日

世話役会内での活動

３月　１日	入会案内＆申込パンフ制作
５月　１日	オリジナルポストカード、赤電スタンプ制作
５月 27日	ＦＢ公式ページ開設
７月 23日	掃き掃除（高橋）
７月 30日	窓鍵整備（高橋）
７月 31日	整理棚制作（丸山）
８月　１日	補修作業（丸山）
８月 15日	掃き掃除（高橋）
８月 27日	車内清掃（山本、髙橋）
９月　３日	窓鍵整備（高橋）
10月13日	711屋根上ベンチレーター穴埋め作業（木種）
11月25日	北海道鉄道遺産ネットワーク29年度総会出席（佐々木、羽鳥）
12月18日	岩見沢グラスシアター上映用動画制作（佐々木）
2018年	
２月　４日	711連結器カバー設置（高橋）
２月 23日	コミュニティFMはまなす出演（平野、今井）

4 公開・会員参加活動実績［2016年11月～］

補修作業参加をWEBサイトおよびFBページで告知・募集し、現地での新規会員入会受付も実施

イベント活動

4月9日　車内外清掃、屋根整備＆決起集会

4月29～5月7日(除く1・2日)
運転席公開、世話役会員が常駐し、案内とグッズ販売等実施

8月5日　赤電まつり　上幌まつりと共催。

公開補修作業

6月　4日(日)　公開補修作業　外装剥離　下地塗装作業　延べ12名

7月　2日(日)　公開補修作業　外装剥離　上塗り塗装作業　延べ11名

10月14日(土)　公開補修作業　屋根塗装　延べ11名参加

地域との関わり

地元学生、大地のテラス利用者、地域イベント参加者等による赤電の利活用

2月19日　赤電前で近隣小中学生、JICA研修生による雪合戦体験会実施。

8月5日　北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツビジネス専攻の学生と大地のテラスコラボイベント「和しょい！ほろなつ祭」を実施。赤電祭りと共催。

8月20日　北海道そらちグルメフォンド参加者50名赤電前で記念撮影

9月9日　室蘭港立市民大学炭鉱港講座一行が赤電車内で昼食利用

その他

2018年

1月　18日(木)　日中合作映画　撮影

5 平成29年度 会計報告

貸借対照表

[平成30年 3月31日 現在]

資産の部

科目	金額
現金及び預金	191,435
売掛金	12,200
未収入金	5,792
【資産の部合計】	209,427

負債の部

科目	金額
預り金	11,592
前受金(H30年度会費)	9,000
前受金(H31年度会費)	3,000
【負債の部合計】	23,592

純資産の部

科目	金額
純資産	185,835
【純資産の部合計】	185,835
【負債及び純資産合計】	209,427

損益計算書

[自 平成28年 10月 1日　至 平成30年 3月31日]

科目	金額
売上高	46,060
年会費 H29	189,000
寄付金	44,629
売上総利益	279,689
【販売費及び一般管理費】	93,854
営業利益	(185,835)
経常利益	(185,835)
当期純利益	185,835

販売費及び一般管理費

[自 平成28年 10月 1日　至 平成30年 3月31日]

科目	金額
広告宣伝費	29,522
会議費	1,101
通信費	246
消耗品費	59,337
支払手数料	648
諸会費	3,000
合計	93,854

6 グッズ類制作

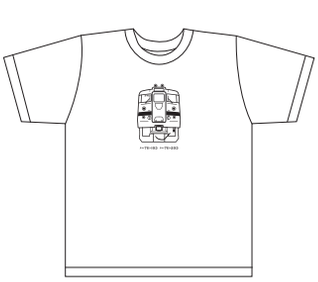
グッズ販売で得られる収入は赤電補修の資材購入費等の維持管理の重要な資金源になります。

・現在の販売品：実車塗装片　ポストカード等

・全ての物販等は赤電車の運営、維持管理のためと明記

ポストカード

スタンプ（イベント時設置用）

今後の課題

鉄道好きや711好きの層以外の鉄道に特別詳しくない層にもウケの良いデザイン・グッズを開発。
Tシャツ、トートバッグなど、女性向けの物や普段使い可能な物。非鉄層ウケの良い物など。